

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考	
バ	細				H29事業内容	H29活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
1			久米島農林水産業活性化推進事業	H24 ～ H33					
			漁港施設機能強化事業	H24 ～ H33	本町の基幹産業である水産業の振興を図るため、主要漁港に漁船巻上機の設置を行う団体へ支援を行う。	漁船巻上機(3基)の導入	巻上機整備率(全体10基)80%	平成29年度供用開始 荒天時(台風等)に大型漁船を避難できる体制を整備し、漁民の労働負担や経費負担を軽減する。	
			優良雌牛導入事業	H26～ H33	本町の繁殖雌牛の生産基盤の拡充・改良を促進し「くめじま牛」のブランド化を図り畜産業の振興につなげるため、優良遺伝繁殖雌牛の導入事業を行う団体へ支援を行う。	優良繁殖雌牛導入(80頭)	・優良雌牛導入率:49.6% (導入頭数(累計):253頭)	今後の展開方針) 導入頭数(累計) H33年度:510頭	
2			久米島特産品開発・販路開拓事業	H24 ～ H33					
			久米島紬販売促進事業	H24 ～ H33	久米島紬の付加価値を高め販路拡大を図るため、消費者コースに即した販売会や問屋呉服店への販売促進訪問等を行う団体へ支援を行う。	・県内・外での展示会参加数 8回 ・男性用着尺の試作品製作 6反	・反物売上額 7,750万円 (参考H28年度 7,700万円) ・小物売上額 1,650万円 (参考H28年度 1,500万円)	反物売上額 H26(基準年) 7,100万円 H33(最終年) 7,950万円 小物売上額 H26(基準年) 1,000万円 H33(最終年) 2,050万円	
			久米島特産品販路開拓事業	H24 ～ H33	本町特産品の販路拡大を図るため、コーディネーターを配置する他、県内外で開催される物産展への出展を支援する。また、加工食品製造スキルアップ研修会の開催や統一デザイン装飾品製作等を行う団体へ支援を行う。	・県内・外での物産展開催参加8回 ・講習会の開催9回 (物産展での指導3回含む) ・特産品パンフレット製作 10,000部	・物産展における販売額 3,300万円 ・講習会参加事業所 10社	物産展における販売額 H26(基準年) 2,238万円 H33(最終年) 3,030万円	

H29活動目標(指標):平成29年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H29成果目標(指標):平成29年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考	
パ	細				H29事業内容	H29活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
3			久米島観光誘客促進事業	H24 ～ H33					
			久米島観光誘客支援事業	H24 ～ H33	観光誘客を図るため、島の魅力を活かした広報活動や、各種イベントを実施する。	観光案内人2名配置 イベント開催(2件) 広報推進事業 広報活動 5件	入域観光客数 112,000人 イベント参加人数(島外参加者) 609人	(今後の展開方針) 引き続き、各種イベントの開催や広報活動等を実施し、観光誘客を図る	3月変更 (計画変更に伴う事業内容、各目標及び今後の展開方針等変更)
			久米島観光プロモーション事業	H25 ～ H33	本町の観光誘客の課題である知名度不足の解消を図るため、大手IT企業を活用した観光プロモーションを実施する。	・国内大手の旅行及び宿泊予約サイトとテレビを活用した誘客促進	・メディアミックスプロモーション 2社 (WEB特集記事・テレビ放映)	国内大手のWEB旅行会社にて久米島の旬な観光情報を発信する。併せてマスメディア(テレビ放映)による情報発信を行う。情報の拡散効果を図るためSNSも活用する。	
			体験交流型観光商品開発販売促進事業	H26 ～ H30	本町の観光入域客数を増加させ観光産業の振興を図るため、修学旅行受入促進のための旅行商品の開発、販売促進事業を実施する団体へ支援を行う。	・体験プログラム開発、改良件数10件 ・修学旅行の受入 10校	・修学旅行入域者数 H29年度 1,100人 (参考H28年度 1,005人) ・体験プログラム利用者数 H29年度 1,500人 (参考H28年度 1,566人)	・修学旅行 H30年度(最終年)入域目標 1,300人 体験プログラム H30年度(最終年)利用者数 2,000人	
			久米島観光リゾート開発基本計画策定事業	H29	久米島町リゾート開発基本計画に向けての調査事業を行い、他の離島では味わえない長・短期間滞在者のための宿泊施設、観光施設、環境保全を調査し、実現可能な観光開発計画の基盤を策定する。	・リゾート開発計画の策定(現状・課題の整理、基本方針・基本施策の決定など)	・久米島町における観光の現状、課題の把握 ・今後のリゾート開発計画を踏まえた誘致体制の強化	・策定されたリゾート開発計画に沿って各施策を実施し、本市のさらなる観光振興を目指す。 ・入域観光客数 目標 H33年度 150,000人/年 参考 H27年度 103,551人/年	
			スポーツ合宿等誘致事業	H26 ～ H33	観光客が減少する冬季の誘客促進を図るため、スポーツ合宿やスポーツイベントの誘致活動を実施し、スポーツコンベンションの推進を図る。	野球・陸上合宿誘致 パークゴルフ大会、愛好家誘致	陸上合宿誘致 4件(40名) 大学野球合宿誘致 6件 パークゴルフ大会 2件(島外参加者数160名) パークゴルフ愛好者(観光客)1800名	H33年度(最終年) 陸上合宿 6件 大学野球合宿 6件 パークゴルフ大会 2件 愛好者 2,100名	6月変更 (計画変更に伴う事業内容変更)

H29活動目標(指標):平成29年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを記載している。

H29成果目標(指標):平成29年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを記載している。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

久米島町		事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考	
事業番号	事業内容			H29活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
		航空路線拡充対策事業	H26 ～ H33	伸び悩む観光入域誘客の増加に繋げるため、チャーター便や新規航空会社の誘致を行い、航空路の充実・強化を図る。	チャーター便実現の為、久米島空港での給油を行う。 新規航空会社の誘致及び誘致に係る調査及び活動を行う。	チャーター便運航数:60便 要請及び調査活動:4回 新規航空会社誘致体制の確立	H28年度(中間年) チャーター便運航数:60便 要請及び調査活動:6回 H33年度(最終年) チャーター便運航数:60便 新規参入航空会社 1社	
4		「夢つむぐ島」づくり推進事業	H28 ～ H33					
		複合型防災・地域交流拠点施設整備事業	H29 ～ H30	災害時は、住民及び災害時要援護者等が安全に避難生活をおくれる避難所として、平時は地域の交流拠点として利用できる施設の整備を行う。	・複合型防災・地域交流拠点施設基本設計	・複合型防災・地域交流拠点施設基本設計の完了	・H30年度 建築工事(外構含む)、工事施工監理 ・H31年度 供用開始予定	
		火葬場・葬祭場施設整備事業	H28 ～ H29	町民の安心安全な生活環境を確保するため、火葬場及び葬祭場を整備する。	・火葬場・葬祭場駐車場、外構工事 ・火葬場・葬祭場備品購入	・駐車場、外構工事の完了 ・備品の購入	・平成30年4月供用開始予定	4月変更(事業追加)
		防災情報収集発信体制整備事業	H29 ～ H32	災害に強い島「安心安全な島」づくりをめざし、今後起こりうる地震や津波などの災害発生時に、迅速かつ的確な対応を図るため、多様な情報収集及び情報発信が可能な体制を構築し、災害対応等の諸活動を円滑に推進するための仕組みを構築する。	・久米島町防災情報収集発信体制基本計画の策定	・久米島町防災情報収集発信体制基本計画の策定	・H30年度 基本設計及び実施設計 ・H31～32年度 防災情報収集発信体制機器整備 ・H31～32年度 防災行政無線デジタル機器整備	6月変更(事業追加)
5		久米島環境保全・美化推進事業	H24 ～ H28					
		球美の島エコアイランド化推進事業	H24 ～ H29	低炭素島しょ社会の実現と自然豊かな環境に配慮した島づくりの推進を図るため、町内に設置されている水銀街灯のLED化事業等を実施する。	約180灯のLED防犯灯を整備・設置	・LED防犯灯整備率:100% (導入予定:1,650灯)	平成29年度で事業完了 今後は適切な維持管理に努める	

H29活動目標(指標):平成29年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを、

H29成果目標(指標):平成29年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを、なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

久米島町		事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H29事業内容	H29活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
6		久米島地域資源発掘・活用促進事業	H24～H33					
		沖縄らしい風景づくり推進事業	H24～H33	町内の景観形成を整え、観光地としての魅力向上を図るため、町景観条例に基づく景観形成に取り組む団体及び個人が実施する屋根等の外観の景観形成に有効な部分の新設及び改良に要する経費の一部を支援する。	・景観活動団体支援	・景観形成活動団体支援 3団体	事業終了後1年目(H34年度)の成果目標を以下のとおりとする。 観光地としてふさわしい家屋の外観及び景観であると感じる人の割合(80%以上)を含め、当該事業のあり方をアンケートで検証する。	3月変更 (計画変更に伴う事業内容、各目標及び今後の展開方針等変更)
		文化遺産保存活用事業	H24～H33	豊かな自然とともに、数多く残されている地域色豊かな歴史文化等の文化遺産を活かした観光振興を図るため古文書(博物館資料)の修復を行う。	・古文書修復 件数:230件 ・翻刻・口語訳 件数:30件	・古文書修復の割合29% (1625件中476件(累計)の修復) ・翻刻・口語訳の割合58.3% (288件(1625件中、重要史料数)中168件(累計)の修復)	修復した割合 H30年度:58% H33年度(最終年):100% 翻刻・口語訳した割合 H30年度:68% H33年度(最終年):100% 修復した古文書の公開活用 H29年展示準備・検討を行う H30年展示公開活用を行う	
		久米島現代版組踊り創作事業	H24～H33	若い世代の地域づくりへの積極的な参画を促進し魅力ある観光地形成を図るため、久米島の歴史的遺産にスポットをあてた創作現代版組踊りを実演する。	・若い世代(中高校生)による創作現代版組踊り公演(出演者数:40名) ・自主開催に向けた指導者の育成(2名)	・ふるさとの歴史や文化を地域の人々が再発見し、その誇りと魅力を自発的に発信していく新たな歴史的文化観光資源を創出する。(公演・イベント出演回数:10回)	・久米島でのイベント等での公演や島外での公演を行うことで、久米島の魅力のアピールを行う。また、中高生が文化の担い手として文化歴史を紹介するガイドの育成に繋げる。	

H29活動目標(指標):平成29年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたもの。

H29成果目標(指標):平成29年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考	
バ	細				H29事業内容	H29活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
7			久米島教育環境の充実・整備事業	H24 ～ H33					
			英語指導員配置事業	H24 ～ H33	小学校における外国語活動及び国際理解教育を充実させるために英語指導員を配置する。	英語指導員配置数:小学校1名 小学校3年生から6年生(3,4年生120時間、5、6年生210時間)で実施する。	英語指導員の配置 小学校:1名 町内全6小学校の児童が英語を活用してコミュニケーション力の向上。	中学校の外国語教諭と連携を密にし授業改善(内容・単語・センテンス等)について検討する。	
			基礎学力向上学習支援員配置事業	H26 ～ H33	確かな学力を身につける教育の推進を図るため、学習未定着率の高い小学校へ補助指導員を配置し、国語・算数を中心とした基礎学力向上支援を行う。	基礎学力向上学習支援員配置数: 小学校3校に各1名。	沖縄県学力到達度調査において、県と本市との平均正答率の差 県平均以上	(今後の展開方針) H33年度まで事業を継続し、学力の向上を図る。	3月変更 (計画変更に伴う成果目標及び今後の展開方針等変更)
			特別支援教育支援員配置事業	H26 ～ H33	特別に支援を要する児童に対し個別指導や放課後の補習、介助や安全確保等教師と連携した支援体制の充実を図るため、特別支援員を各学校へ派遣する。	特別支援教育支援員配置数:小学校12名、中学校3名。	対象となる児童生徒の保護者へのアンケートで、特別支援員の対応への満足度80%以上とする。	(今後の展開方針) H33年度まで事業を継続し、支援体制の充実を図る。	3月変更 (計画変更に伴う成果目標及び今後の展開方針等変更)
			児童・生徒各種大会派遣支援事業	H27 ～ H33	児童・生徒の多様な能力と心身の発達や育成を図るため、課外活動として島外で開催される各種大会への派遣旅費について支援を行う。	管内中学校生徒が各種大会等へ参加(派遣)する	生徒派遣 700名	・派遣費にかかる補助割合の検証 ・大会参加者の目標・成果の検証	
			ICTを活用した家庭学習支援事業	H29 ～ H30	学校外において、沖縄本島や本土と同等の学習環境を整備することで、学力の向上を図るため、ICTを活用した学習塾を2拠点に置きWeb会議システムを用いたオンライン双方向授業を行う「町営学習塾」を開設する。	ICTを活用した町営学習塾の開設	学習塾で実施される期末テストにおいて、全国と本町との平均正答率の差を下記の通りとする。 小学校: -35ポイント以内 中学校: -33ポイント以内	(今後の展開方針) 引き続き事業を継続し、学力の向上を図る。	3月変更 (計画変更に伴う事業内容、成果目標及び今後の展開方針等変更)

H29活動目標(指標):平成29年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを記載している。

H29成果目標(指標):平成29年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを記載している。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。